



名作を楽しむ会

菊池寛は、1888年（明治21年）高松市に生まれ、「父帰る」「真珠夫人」などの多くの作品を残した作家です。

大学卒業後、時事新報社の社会部記者となり、傍ら短編小説「無名作家の日記」「恩讐の彼方に」などを発表、文壇での地位を確立し、主題が明確で知的な作風から新理知派と称されました。

1923年（大正12年）文藝春秋社を創設し、「文藝春秋」を創刊。また、芥川賞、直木賞、菊池寛賞を創設。著作権の擁護、作家の地位向上など、数々の功績がある菊池寛について解説したいと思います。

知れば知るほど好きになる菊池寛の世界へ！

◇期 日：**令和6年12月7日（土）**

◇時 間：**13:30 から 14:30 まで（開場13:00）**

◇会 場：**茨城県立図書館 3階 会議室1・2**

◇テーマ：**「菊池 寛」**

◇内 容：作家、作品の解説

◇講 師：**茨城大学名誉教授 佐々木 靖章**

◇対 象：**どなたでも参加いただけます。（入場無料）**

◇人 数：**当日先着 50 名程度（申込不要）**



※できるだけ公共交通機関の利用をお願いします。お車の場合は、三の丸庁舎（旧県庁舎）駐車場を利用してください。

主催 茨城県立図書館

〒310-0011 茨城県水戸市三の丸1-5-38 Tel: 029-228-3622 Fax: 029-228-3583

Email fukyu2@lib.ibk.ed.jp ホームページ <https://www.lib.pref.ibaraki.jp>

